



別記（第8条第1項、第2項関係）

政務活動費収支報告書

会派

令和3年 4月 1日

杉戸町議会議長

あて

会派名

新是新

代表者名

仁部前菜



令和2年度政務活動費に係る収支報告について

杉戸町議会政務活動費の交付に関する条例第8条第1項(第2項)の規定により、別紙のとおり令和2年度政務活動費収支報告書を提出します。

別紙

令和2年度政務活動費収支報告書

会派名 新是新

1 収入
政務活動費 360,000 円

2 支出

(単位：円)

科目	支出額	備考
調査研究費	0	
研修費	0	
会議費	0	
資料作成費	0	
資料購入費	0	
広報費	173,745	会派誌印刷代
合計	173,745	

3 残額 186,255 円

注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載すること。

令和 3 年 1 月 29 日

杉戸町長 あて

会派名 新是新

代表者 仁部前崇 (仁部)
(または、杉戸町議会議員)

令和 2 年度政務活動費精算報告書

令和 2 年 12 月 25 日に請求した杉戸町議会政務活動費について、下記のとおり精算報告します。

記

請求額	金 173,745 円
精算額	金 173,745 円
差し引き	金 0 円

領 収 証

No. 005247

杉戸町議会 会派 新是新 様

令和3年1月29日

¥173,745-

税抜金額

消費税

但し 新是新からのレポート 2021年1月号 12,900部
新聞新込(杉戸町内) 10,900部 送料代 一式
上記金額を正に領収いたしました。

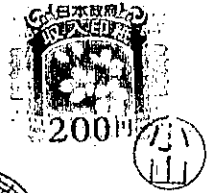
中央プリント株式会社

代表取締役 仲 村

〒345-0024 埼玉県北葛飾郡杉戸町大字堤根3947-2

TEL 0480 (32) 0045

FAX 0480 (34) 3325



(ご注意
金額の訂正、振者印の
ないものは無効です)

8月定例議会後、新是新として町へ

『令和3年予算編成・施策に関する要望書』を提出しました。



町を少しでも発展させたい。そんな思いを要望書にまとめました。我が会派は議員歴(28年)大ベテランでまちの隅々まで知り尽くす高野台西在住の須田、町と私たちの架け橋となって動き回り政策を実行につなげる泉在住住職の仁部(会派代表)、紅一点勉強熱心、時に鋭い主眼でマシンガントーク炸裂、高野台南の原田がほどよく調和。

全26件内 以下17件 抜粋

- ① 本年度、巡回バス(コミュニティバス)が2コースから3コースへの改定に伴う調査を地域別・世帯別と年齢別人口も含めて集計し、デマンドタクシーの併用も検討しながら住民の足の確保の充実にむけて具体的に進めること
- ② 独居老人の(見守り・買い物・ゴミ出し等)生活支援体制の充実を図ること
- ③ 特別養護老人ホームなどの整備促進援助・入居者の待機解消に努めること
- ④ 地震・水害・感染症対策を早急に見直し、減災につなげる対策を策定すること
- ⑤ 町ホームページの見直し住民のアクセス数を増やせるより見やすいデザインを構築すること。さらに災害避難所生活等のルール等わかりやすい動画の策定、現在進行中の道路工事箇所や状況などが見える化すること
- ⑥ 起業化支援策を積極的に行う援助を具体化すること
- ⑦ 英語教育を優先した特化型の学校づくり等まちづくりが生産人口減を食い止めるべく抜本的な政策につながるよう努めること
- ⑧ 都市計画道路の建設促進と計画の見直しを!
- ⑨ 東武動物公園東口周辺と旧杉小跡地の開発が始まっているが確実に押し進めること
- ⑩ 流灯ふれあい館の有効活用を再度見直すこと
- ⑪ 南側水路環境整備事業に予算の確保を!もう少し計画的に整備すること
- ⑫ 西仮グラウンドの利活用について、生産人口促進が図れるよう地域と連携しながら進めること
- ⑬ 西公民館の昇降用エレベーター設置は、利用者の高齢化による安全面からも設置に向けての検討
- ⑭ 西近隣公園のトイレ洋式化を早期に進めること
- ⑮ 高野台駅周辺に公衆トイレの設置の検討
- ⑯ ケアラー(介護する人)の実態調査をより具体的に調査、要介護者対策は行政の縦割りの弊害をなくし、抜本的なケアラーの支援につなげていくこと
- ⑰ 議会の動画配信・デジタル化を図ること

これまでの行動とこれからの目標

私の願いは一つ。

「みんな、家族になろう！」

少子高齢化が進むこの時代、この国を支えてきた人生の先輩方の晩年がこんなにも寂しく、何事もなかったかのように簡素化された葬儀で迎える終焉に、行き場のない虚しさだけが胸を締め付ける。

生まれ育ったこの杉戸町の行く末に不安を抱く日々の中、議員になることを決意して

6年目を迎えた今日、世界中が「新型コロナウイルス」の猛威に晒されています。

今だからこそみんなで一つになり、知恵を出し合えば必ずや答えは出ると信じています。

相手の意見を聞き、認め合い、議論を重ねることが我々議員に一番大切なことと思います。

NSP（ネクスト・杉戸・プロジェクト）みんなで人口減少問題に挑戦し、

これからの「すぎと」を創っていきましょう。



杉戸町も人口減少に歯止めがかかりません。

コロナ禍でのイベント等の自粛は、町アピール不足の影響になる原因の一つかと思われます。

「ピンチをチャンスに変える」特に、町を変える人材育成に力を注ぐ取り組みが必要です。

- ① 人口減少ストップをめざす専用チーム（課）の設置が必要です。
- ② 今、学校教育の各種活動が大きく制約され、修学旅行を始め多くのイベントが中止・縮小に追い込まれ、児童・生徒の思い出づくりが無いなか今後の対応が必要です。
- ③ 高野台地区から杉戸中に通う生徒の安全な通学路の確保は、安心安全上から必要な優先課題ですが残念にも令和3年度は整備しないようです。引続き整備の早期解決が必要です。
- ④ 令和5年に開園予定の新保育園建設予定地は、旧杉戸小跡地の広場エリアに100人規模を目標に建設決定をすることが明らかになりました。引続き待機児童を作らない取り組みが必要です。

私は、まちづくりは「人づくり」であり大人の責務であると受け止めています。

それへの取り組みをどの様に進めるか最重要課題です。高齢者の生活確保を進める一方、

次世代を担う子たちへの教育に力を注ぐ必要性を常に大事と思っています。

多くの方々の支援を頂き、子たちの夢実現をめざす

納得のいく町づくりを目標に頑張ります。



多くの皆さまの後押しを受けて早3年。

議員になってこの町の行政に携わり、あらためて素晴らしい町だと感じました。その恩返し。

これから10年20年とこの町で生活していく中でやりたいことがたくさんある。

やらなければならぬこともたくさんある。

- ① 生き生きと暮らすための交通の確保。
- ② 杉戸町には恵まれた土地がたくさんあることも知りました。その有効利用。これは誰かが提言し、そして発信しなければ！
- ③ 男子を、女子を育て、高齢者介護を10年以上、今も身近に86歳と87歳の両親がいる。保険コンサルタント業において医療・介護の勉強を始め、資本主義社会の歪みも随分勉強してきました。18歳から教えた音楽教育の仕事では、さまざまな家庭の問題と正面から向き合ってきました。そんな経験を活かせるのは議員の醍醐味と思っています。
- ④ 身近に起きてる町民の要望を町長に伝え、その要望が全町民とどう共有できるのかも大事な仕事。
- ⑤ 杉戸のSDGsのために・・・見えない可能性を確かなものへ。



3年間で一番の発見、それは、この町には素晴らしい人々が大勢いるということ。これこそ一番の宝！ご指導いただきたい。協力を仰ぎたい。

年4回、議会だよりがでる2月、5月、8月、11月の2週目の土曜日に原田すすこ活動報告と町づくり勉強会を行っています。

大勢の参加をお待ちしています。令和3年も休まず頑張る所存です。どうぞ宜しくお願い申し上げます。

参加希望者はこちらまで ☒ ください ☎ haradasuzuko.kouenkai@gmail.com